② 国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額

4,880千円

217,612千円

（キャッシュ・フロー計算書関係）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	9,852,070千円
定期預金	△ 5,324,000千円
資金期末残高	4,528,070千円

2．重要な非資金取引
ファイナンス・リースによる資産の取得　668,202千円
寄附受による資産等の取得　82,838千円

（国立大学法人等業務実施コスト計算書関係）
引当外退職給付増加見積額には、国又は地方公共団体からの出向職員に係るものを58,569千円含めて記載している。

（重要な債務負担行為）
1．病棟新営その他工事
契約金額　1,920,450千円　　翌期以降支払額　994,260千円
2．病棟新営その他電気設備工事
契約金額　559,650千円　　翌期以降支払額　362,550千円
3．病棟新営その他機械設備（空調）工事
契約金額　614,880千円　　翌期以降支払額　376,380千円
4．病棟新営その他機械設備（衛生）工事
契約金額　455,700千円　　翌期以降支払額　275,340千円
5．病棟新営エレベーター工事
契約金額　100,800千円　　翌期以降支払額　60,480千円
6．救命救急センター新営その他工事
契約金額　721,035千円　　翌期以降支払額　364,095千円
7．救命救急センター新営その他電気設備工事
契約金額　213,885千円　　翌期以降支払額　146,475千円
8．救命救急センター新営その他機械設備工事
契約金額　333,900千円　　翌期以降支払額　228,690千円
9．図書館改修その他工事
契約金額　597,849千円　　翌期以降支払額　360,759千円
10．図書館改修その他電気設備工事
契約金額　72,870千円　　翌期以降支払額　43,722千円
11．図書館改修その他機械設備Ⅱ工事
契約金額　105,000千円　　翌期以降支払額　63,000千円

（重要な後発事象）
該当事項なし。

附　属　明　細　書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	17,698,292	15,753	6,307	17,707,737	4,575,842	623,505	110,915	—	—	13,020,979	
	構築物	1,725,904	6,072	372	1,731,604	1,052,613	92,977	4,852	—	—	674,138	
	工具器具備品	884,586	619	12,828	872,377	574,218	81,751	—	—	—	298,159	
	図書	6,537	—	—	6,537	—	—	—	—	—	6,537	
	船舶	290	—	—	290	289	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	3,409	—	—	3,409	3,409	—	—	—	—	0	
	計	20,319,020	22,444	19,508	20,321,956	6,206,373	798,234	115,768	—	—	13,999,814	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	5,993,548	285,436	—	6,278,985	1,619,495	232,048	—	—	—	4,659,489	
	構築物	1,198,799	76,944	372	1,275,371	734,574	80,833	692	—	—	540,104	
	工具器具備品	11,177,877	2,446,043	451,579	13,172,341	6,852,555	1,837,008	—	—	—	6,319,785	
	図書	3,433,692	29,693	11,122	3,452,262	—	—	—	—	—	3,452,262	